

関東地本 4月23日~25日 沖縄平和研修

た状況でした。
2日目は、前田高地、ガラビ壕、平和祈念公園、ひめゆりの塔、魂魄の塔など、約7年前に沖縄戦が行われた各所を巡り、戦争の悲惨さを学び、2度と同じ過ちをしてはいけない、安倍政権が今やろとしているのは絶対に間違いであるというふうに再認識させられました。
米須海岸では青年部の音頭でシュブレヒコールを行ない、平和を守つていく決意をあらためました。
3日間学んだことを職場に持ち帰って伝えつつ、自分も平和運動に貢献することを確認し、平和研修を終了しました。

A black and white photograph of a group of approximately 15 people, mostly young men, standing behind a large rectangular banner. The banner has the JR Freight logo at the top and the text "JR貨物水俣駅東" (JR Freight Minamisoma Station East) in large letters, with "日本貨物鉄道株式会社" (JR Freight Railway Company) and "相馬市立水俣中学校" (Miyama City立Minamisoma Junior High School) written below it. The group is outdoors, with a large, multi-story building featuring a prominent tower visible in the background. Some people are sitting on the ground in front of the banner.

館・佐喜眞美術館・嘉義市立美術館・
展望台・平和の礎・魂縛の塔への参拝
の場、そして系数棟む
の平和研修に加え、初めて
て読谷村にあるサンゴ博物館
にも足を延ばしました。
沖縄の地に立ち、沖縄の歴史を学び、沖縄の基礎知識
問題を実際に自分で見て、
沖縄戦の凄惨さを実感すると共に、現在も軍隊が
歴史と戦争をテーマで、毎日常生活に溶け込んでいた
に、4月30日～5月の3日間の日程により12名の
参加による開催しました。まことに、
ひめゆりの塔への参拝
沖縄の現状を知り、懽然として



辺野古ゲート前座り込み

第18次沖縄平和研修開催!
中央本部主催
4月9日(土)11日

課題は沖縄で起きている問題を私達一人ひとりの問題として捉え、私達

の将来をどうみる
しどう行動して
いくかを具体的かつ
明確にするので
した。

初日は墓地建設
反対で鬭かってい
る辺野古テンント
村へ激励を行ひ、
キャンプシユウブ
フェンスに行きま
した。

A group photograph of approximately 15 people, mostly men, from the Okinawa Shinkansen maintenance team. They are posed in two rows in front of a large black banner. The banner features the Japanese characters '沖縄新幹線車両修繕・交流計画' at the top and 'JR貨物' with a logo in the center. The individuals are dressed in various uniforms, including white shirts and ties, and some are wearing caps. The background shows an indoor setting with a plain wall.



浦添の仲間と集合写真

その後の懇親会では、とり
バーベキュー、各地方から
持ち寄った名産品と泡
盛で絆を深めました。

とりの将来に関わる問題です。平和について自らの学びそれを仲間に伝え、共に闘う連帯の輪をつくるなければなりません。

最後に参加者と要員足で様々な問題がある中、参加費を送り出しました。いた職場の皆さん、ありがとうございました！

研修

17日~18日

参加できなくなりました
が、苦渋の判断の末、予定通り開催することにして、あらためて学習しました。
関西・東海の仲間18人が
参加しました。今回は日翌日は津山まねぎの件

「同じ過ちは 繰り返さない」 平和研修特集

関西地本
沖縄平和研修
4月3日・5日

司馬文正著「戦後二十年」より
出してくれた職場の仲間
からいただいたカンペ、
折鶴や色紙から、仲間の
温かい気持ちを感じながら
安倍政権は日本を戦争
する国にしようとしてい
ます。戦争の悲惨さを教
へるために実感した私たち



三地本平和研修 岡山・県津山 4月17日~18日

4月17～18日、関西地方本と岡山支部の準備により、恒例の東海・関西・九州合同三地本平和研修を開催しました。

三地本平和研修は、2006年に岐阜県の杉原千畝記念館を訪れたのに対応などで九州の仲間がいます。

今回は開催直前に熊本地震が発生し、被災者の支援の努力により再開し、今回で9回を数える毎年継続した取り組みとなっています。

ついで津市自治労OBの方のガイドからの説明を受けました。韓国・北朝鮮は日本にとって最も近い国ですが、このような歴史が今でも韓国・朝鮮を差別の対象とする根柢である。



参加者全員集合